



THE GOSPEL NEWS

在日大韓基督教会  
宣教110~120周年  
標語

共に生きる  
いのちの天幕を  
広げよう

発行所 福音新聞社（1部100円）  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18  
☎03-3202-5398 info@kccj.jp  
発行人/ 趙永哲・編集人/ 金柄鎬

印刷所 青丘文化社

説教

## コロナパンデミック時代の 在日大韓基督教会

<コリントの信徒への手紙—3:1~15>

李元重 牧師（京都南部教会協力牧師）



人類文明は、新型コロナウイルス（COVID-19）の大流行（パンデミック）によって大きな苦痛を経験している。6月17日現在、全世界で確認された感染者が800万人を超え、死亡者も44万人を超えた。人々はもはや自由に国家間や地域間を往来し、交流することができなくなった。このような変化により、多くの人々が感染症のみならず経済的に苦しんでおり、人種差別、貧富の格差が問題をさらに深刻化している。人類文明に新しい生き方（ニューノーマル）が求められている。

我々在日大韓基督教会も、このような変化と苦しみを全身で経験している。多数の教会が対面礼拝をしばらく中止してから再開したが、礼拝の出席人数は以前より減っている。礼拝は行われても、その後信徒たちは以前のように交わりを持つことができない。信徒の経済的な状況が悪化し、礼拝出席者の減少によって教会の財政状況も悪化しており、一方で教会学校も運営が極めて困難になっている。

日本社会の民主主義と景気の後退、韓日関係の硬直、信徒の経済的困難、教会の財政減少、といった状況下では、教会に集まること自体が容易ではない。特別永住者の帰化と、韓国から日本に流入する人口の縮小によって、伝道の機会は縮む恐れがある。これがCOVID-19を契機に、我々在日大韓基督教会が直面している現実なのだ。

コリント信徒への手紙—3章13、14節で、使徒パウロは終末論的観点から火による試練に言及する。我々は皆、キリストという土台の上に仕事をしてきた。我々がこれまでどのような仕事で家を建てたかによって、火の試練に耐えられるか、あるいは消滅してしまうかが決まる。1908年以来、在日大韓基督教会は日本においてキリストという真の土台の上に教会を建てようと努めてきた。COVID-19によって大きく変化した世界、文化、習慣の荒々しい炎は、我々の父母・先輩たちが血と汗を流して建てた教会を短時間で灰にすることさえできる。そうならないためには、我々はこの火の試練を乗り越えることができる宣教の働きをしなければならない。

そのため第一に、在日大韓基督教会を一つにする共生・相生の霊性が必要だ。使徒パウロがコリント教会を責める最も深刻な問題は、妬みと争いだった（2、3節）。我々在日大韓基督教会も、各個教会内で争いがあり、いくつかの特定の教会によって大きな内紛を経験している。一方でほとんどの地方会が任職委員会を開くことができず、基本的な行政業務さえ中断されている。しかし、今こそ個教会、地方会、また総会レベルで、それぞれの現況を正確に把握し、互いの話を注意深く聞き、助け合

われないといけない。争いはあったが、イエス・キリストの名によって互いに自分の過ちを認めながら和解し、共生を求めなければならない。教会の分裂や放置は、結局は教会の消滅をもたらしかねない。

第二、この和合と共生を可能にするのは福音と教会の本質に従って生きていくことにある。福音の本質はイエス・キリストが罪人のために犠牲になったということだ。しかし、それを知るだけにとどまるなら、まだ福音に従って生きているとは言えない。福音に従って生きるとは、それを信じる人々がイエス・キリストのように自らを犠牲にしながら生きることだ。さらに、教会の本質とはイエス・キリストを信じる人々の中に、聖霊が臨在することだ。したがって、集会の数と時間が短くなったとしても信徒は自分が聖霊の住まいであることを自覚し、家庭、職場、隣人の中でキリストのように生きることが重要になるのだ。礼拝堂と対面礼拝は相変わらず重要だが、信徒自身こそが聖霊の居られる神殿であるという受肉の信仰を活かすことが、この時代にさらに要求されるのではないか。

第三に、教会はこれからオンラインとSNSをさらに活用しなければならない。メディアの活用にも最も積極的と言われる米国の教会も、15%のみがツイッターやインスタグラムを使っているという。日本の教会、また在日大韓基督教会の中で、ホームページだけでなくフェイスブック、ツイッター、インスタグラムを通じて信徒と、そして世の中と疎通する教会はもっと少ないだろう。しかし、SNSは今の人々が疎通する方式である。今や教会は福音を分かち合い、伝えるにあたって、インターネットツールやSNSを使わないというならば、自ら世に向けて口を閉ざしてしまうことと同じである。

最後に、在日大韓基督教会は韓日間の連帯と平和のために再び働かなければならない。平和が危機にさらされた社会で平和のために働くことこそが、「平和を実現する者」の本当の使命だ。韓日間の無知による断絶と敵対が広がっている現在の状況の中で、政治と経済の力ではなく、福音に基づいた人格主義と相互理解、愛と真理の力によって、韓日の一般市民の間で真の平和を創り出すことが、まさに在日大韓基督教会の使命であるのではないだろうか。我々が本当に平和の主なるイエス・キリストを信じるなら、その信仰に従って生きるよう、この新しい時代が我々に呼びかけているに違いない。

COVID-19の炎のような試練を乗り越え、純金のような在日大韓基督教会に生まれ変わることを共に祈りながら仕えていきたいと思う。

公告

### 2020年度 牧師・伝道師考試及び宣教師加入考試

「2020年度牧師・伝道師考試及び宣教師加入考試」を以下のように実施します。詳細の案内と請願書などは総会のホームページ（<http://kccj.jp>）をご参照ください。

- 一. 日 時：2020年9月28日（月）・オリエンテーション：13：00  
・筆記試験：13：30～ ・面接：15：00～（予定）
- 二. 場 所：在日韓国基督教会館（KCC）

三. 申 請：2020年9月1日（必着）

四. 提出先：総会事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-55

電話番号：(03) 3202-5398 FAX：(03) 3202-4977

神学考試委員会

委員長 金聖孝 書記 韓世一

# 特集 新型コロナ19の感染危機と教会礼拝現状

## 関東地方会 船橋教会

張慶泰 牧師

新型コロナウイルスの拡散により、総会の方針で3月から現場礼拝とインターネット礼拝を始めました。多くの信徒たちがインターネットのリアルタイムに家で礼拝を捧げる際にも、なるべく整った服装で教会での礼拝と同じ順序を捧げるよう要請しました。インターネット礼拝の参加確認の為、礼拝後にSNSにて報告するようお願いしたところ、多くの信徒たちがリアルタイム礼拝を捧げたというメールや写真を送ってくれました。

また、YouTubeを通して同時に何名が接続しているかを確認することができました。その結果、現場礼拝とインターネット礼拝を総合するとほぼ全信徒たちが共に礼拝を捧げていると知ることができました。そして早天祈祷会と水曜礼拝も同様の方法で捧げています。

ひとつ欠点として指摘されたのは、同時通訳が不可能ということです。同時通訳は現場礼拝に参加している信徒たちのみに提供されるということが欠点ともいえます。そして、通常、早天祈祷会と水曜礼拝は牧師が一人でYouTubeを操作しながら礼拝を導かなければならない為、説教に集中することができず落ち着かない傾向があります。一日でも早く新型コロナウイルスが終息され、礼拝が元通りに行われ、全信徒たちが顔と顔を合わせて礼拝を捧げ交流することができる日が来ることを祈ります。

## 中部地方会 岐阜教会

高 誠 牧師

新型コロナによって岐阜教会は去る3月1日から礼拝の短縮、1、2部各礼拝毎に礼拝人数10名以下と人数制限、教会入場前にマスク・使い捨て手袋着用、アルコール手指洗浄、次亜塩素酸水を全身に噴射、礼拝前後に館内全体消毒、換気、聖餐式や聖歌隊、愛餐式（食事）の停止等、防疫に徹した上で4月12日復活節礼拝まで会堂での礼拝を続けましたが、岐阜市による緊急事態宣言で4月19日～5月31日まで教会学校を含む全信徒の会堂での礼拝を一時中止、礼拝をオンライン・ライブ配信に代替しました。

緊急事態解除後の6月7日から会堂での礼拝が再会され、非接触式体温計を導入した上でさらに防疫に徹しつつ礼拝活動を行っています。新型コロナウイルスによる社会全般の沈滞や教会活動の制限によって教会運営が滞り、財政の厳しさが増していく中、いち早くコロナが終息され、全き礼拝が捧げられますようにお祈りいたします。

## 関西地方会 京都教会

林明基 牧師

4月12日復活節礼拝の後、すべての礼拝を家庭礼拝に転換し、毎週土曜日までに説教（韓国語・日本語）を録画して教会ホームページに載せて各家庭でインターネット礼拝を献げるようにしました。教会では今まで通りに牧師が礼拝を献げました。家庭礼拝の間、週報・説教原稿・週間聖書勉強用紙を主日の前に各信徒の家庭に到着できるように郵送しました。

6月より礼拝堂でCS礼拝を含めたすべての礼拝を再開しました。特に主日礼拝は1部（9：30～、韓国語）と2部（11：00～、日本語）に分けて礼拝を献げています。聖歌隊の讃美、昼食、午後礼拝は当分の間休み。距離を置く、マスク着用、検温、消毒液の配置など予防対策を徹底しています。礼拝以外の活動は自粛、6月より主日礼拝をライブ配信しています。

## 関西地方会 大阪北部教会

趙永哲 牧師

私たち大阪北部教会は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、3月の第2週目の主日（8日）から主日午前11時の合同礼拝以外のすべての礼拝、祈祷会、各種集会を当面の間中止しました。そして、教会に出席できない信徒たちのため主日家庭礼拝文（韓国語・日本語）と週報を教会のホームページに掲載し、オンラインに参加できない信徒たちのためには郵便で各家庭に送付しています。

4月には7日に日本政府から緊急事態宣言が発令されましたが、何とか復活節礼拝（12日）までは教会で礼拝を行い、4月第3週目の主日からは礼拝担当者・オンラインライブ礼拝担当者を中心とするオンラインライブ礼拝を始めました。

5月の末、緊急事態宣言の解除に伴い、聖霊降臨節である5月31日の主日からは自粛ではなく、自ら教会で礼拝をささげたい信徒は教会に集まって礼拝をささげ、教会に出席できない信徒のためには未だにオンラインライブ礼拝を行っています。

6月28日の主日からはソーシャルディスタンス（3密対策）のため主日午前礼拝を合同礼拝ではなく、従来通りに2部（1部：日本語、2部：韓国語）に分けて礼拝をささげる予定です。

一日も早く全信徒が自由に教会に集い、共に礼拝をささげる日を期待しつつ、お祈り致します。

## 関西地方会 浪速教会

金鐘賢 牧師

礼拝/集会：信徒礼拝と子ども礼拝のみを捧げ、野宿生活者と共に捧げる礼拝、集会は休止してお握りと御言葉の紙を外で配っています。礼拝と作業時間以外は教会の建物に立ち入らないようにお知らせの紙を外壁に貼りお願いしています。用がある人にはインターホンか電話で対応しています。

消毒液を各部屋に置き、礼拝前後で全面的に消毒し、常にマスクの着用と入室時には手を消毒しています。また、距離をあけて座るように導くため着席可能な席に色紙で印をつけています。出入口を開放して換気した状態で礼拝を捧げています。

苦悩：注意喚起を促しても、事態の深刻さを理解できず外出したり手洗いや消毒ができない軽度の認知症の人がいます。また、失業者や野宿者への栄養たっぷりの肉の糧をお届けできず、また安否が心配です。

## 関西地方会 平野教会

金鍾権 牧師

コロナ以前の礼拝出席は週平均35名程度でしたが、コロナ19以降は礼拝堂の礼拝人数が3分の1ほど減少しました。礼拝形態は4月第3週より教会礼拝に加え、live映像礼拝を並行して実施し、主日午前11時：午前礼拝、全聖徒対象（教会礼拝と映像礼拝を並行）、主日午後5時：青年会礼拝（教会礼拝と映像礼拝を並行）を行っています。

教会礼拝者のマスク着用義務化、手指消毒剤使用後の入場、発熱チェックは各自に任せ、礼拝中は徹底した換気、讃美はマスク着用で心の中であるいは小さな声で讃美しています。

問題点は、1) 映像礼拝参加者の参加率低調と礼拝集中度の難しさを確認、2) 社会的距離の維持遵守の関係で、教会内における適切な行動が阻害され聖徒間の交流を円滑に行うことができない。コイノニア共同体である教会のアイデンティティー

に毀損、3) 献金は大きな減少はなかったが、長期化した場合懸念される状況、等です。

長所としては、コロナ19の関係で映像媒体を利用した会議及び聖書勉強の活発化が上げられます。

今後の対策としては、映像媒体を通じた教会間の緊密な協力及び連帯、情報交換を通じてコロナ19によって困難になった教会や牧師に、総会レベルあるいは地方会レベルで支援できる部分をチェックしていく必要があると思います。

## 西部地方会 川西教会

### 李重載 牧師

新型コロナウイルス事態の中でも、様々な対策を講じて教会での礼拝を続けています。但し、3月からは主日礼拝後の昼食及び午後讃美礼拝、火曜日早天祈り会、水曜日聖書学び会、金曜聖霊祈り会などの集まりは中止としました。

3密を避けるために主日礼拝を1,2部に分け、換気のためドアを開け、各自一定の間隔をあけるため指定席に座り礼拝を捧げています。礼拝に参加する信徒には体温測定、マスク着用、手指消毒を義務付けています。70歳以上の方、持病がある方、感染に対して不安の大きい方は自宅でユーチューブライブ礼拝に参加することを勧めています。

教会学校の礼拝は4~5月オンラインで捧げましたが6月からは礼拝の時間を午前9時30分から午後2時に変更して行っています。そして諸々の集会は6月から再開しています。

礼拝出席者と献金は少し減りましたが、現在は90パーセント以上に回復しています。伝道活動が萎縮せざるをえず親子カフェ、伝道集会(オープンチャペル)などができなくなりましたが、トラクトのポスト投函や家族、知人への伝道には励んでいます。特に感謝なことにはユーチューブの礼拝の様子を見て教会に導かれる方もいることです。

新型コロナウイルスが収束するまでは油断せずに今のよう形式で礼拝を守りたいと思います。

## 西部地方会 広島教会

### 中江洋一 牧師

広島教会ではコロナ対策として、教会活動を3月8日より主日礼拝のみ行い、それ以外の愛餐会や聖書勉強会・祈り会等のプログラムはすべて休会としました。その間、礼拝出席は半数

の20名ぐらいでした。

4月20日より5月末までは教会を閉鎖し、主日礼拝はYouTube配信と週報・説教原稿の発送により対応しました。

6月より教会堂における主日礼拝を再開しましたが、それ以外のプログラムは休会としています。以前のような教会活動を再開するのは9月以降と予定しています。現在の礼拝出席人数は7割である30名ぐらいです。

広島教会では、礼拝後の愛餐会を礼拝の一部(延長)として捉え、特に交わりを重要視していました。以前は当たり前のように行っていたことができない今、礼拝形式や交わりのあり方など、新たに捉え直さなければなりません。また、ホームページの充実や積極的なソーシャルメディアの活用も早急に取り組まなければならない課題となっています。

## 西南地方会 福岡教会

### 金仁果 牧師

福岡市の緊急事態宣言の下、外出自粛要請の状況になることによって、伝染拡散防止という市民の命を守ることを最優先の課題によって、教会は復活節(4月12日)から全礼拝の礼拝堂礼拝を中断し、オンラインで捧げることに決めました。このために、木曜日の夜7時、少数の人が教会堂で主日礼拝を捧げ、撮影し、映像を編集して、主日11時に各家庭一緒に映像によって礼拝を捧げるようにしました。この準備のために、火曜日には、水曜祈り会の録画編集、木曜日には主日礼拝の録画編集する新しい仕事が発生しましたが、順調に進行されました。

この中でも、信徒たちに大きな霊的な力になったのは毎朝、7時30分に発信される早天祈り会のメッセージでした。月曜日から土曜日まで、1日も抜けることなく送り出しました。

5月14日福岡県の緊急事態宣言が解除され、5月17日主日からは、11時礼拝から礼拝堂で礼拝を捧げました。全員のマスク着用、座席の距離維持、体温確認、手の消毒はもちろん、礼拝堂建物の消毒など徹底した準備の下で、礼拝を捧げています。もちろん昼食の提供はありません。

水曜祈り会と早天祈り会も正常的に集まっています。早天祈り会の録音も毎日送っています。

1ヶ月の礼拝堂礼拝の中断、教会はいろいろなことに直面しながらも、信徒の信仰は成長を果たしたと思います。礼拝の出席者も80%は回復しました。

コロナの試練で、教会と礼拝堂、礼拝の意味について、全教会が深く考えることができる時でありました。

西部地方会

## 崔亨喆牧師委任式挙行 岡山教会でコロナ自粛で関係者のみ



去る5月31日主日の午後、岡山教会において崔亨喆牧師の委任式が、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、委任式の順序を務めた牧師、長老、そして岡山教会の信徒のみが集い、臨時堂会長の李重載牧師の司式のもと執り行われた。

礼拝には梁栄友牧師の「信実な指導者」(テトス1:5~9)という題の説教があり、西部地方会長の司式のもとで行われた委任式は、委任牧師紹介、誓いと祈り、宣言が出された。

この度岡山教会の牧会に委任された崔亨喆牧師は、1966年韓国で生まれ、1996年に大韓イエス教長老会(大神)総会で牧師按手を受け、1997年に日本宣教師として派遣された。2008年から2020年3月までは関西地方会の枚岡教会で牧会を行った。

家族には、夫人の徐順南師母と3女がいる。

神戸教会

## 金武博長老将立式挙行 在日2世長老として在日宣教に奉仕



去る6月14日(主日)神戸教会において、金武博長老将立式が行われた。

コロナ19の影響を受けたが、大勢の信徒が参席した。

堂会長の韓世一牧師の司会で礼拝が始まり、李重載牧師が「イエス様のファンなのか弟子なのか」(マタイ16:24~28)という題で説教した。

長老将立式においては西部地方会長の李重載牧師の司式により行われ、誓約、按手祈り、宣言に続き、勧勉と祝辞など喜び溢れる恵み豊かな式典であった。

この度将立された金武博長老は1956年に神戸で生まれた在日2世であり、1997年から署理執事として忠実に神戸教会で奉仕してきた。

夫人は全国京会女性会連合会会長の李炫知勸士である。

## 30教会にお見舞金伝達 コロナ自粛により全国の困難教会に

新型コロナウイルス感染症の影響で、在日大韓基督教会傘下の各教会が礼拝と各種集会などの行事を自粛し、オンライン礼拝などを通じて感染の危険性を克服してきています。すぐ終わると思われた状況が4か月以継続され、建築費返済金、礼拝室と牧師舎宅などの

家賃などで財政圧迫を受けて困っている教会があり、総会では社会委員会(委員長:李根秀)と総会の任員会が協議し、各地方会から推薦された30の教会に10万円ずつのお見舞金を送りました。

今回、全国の30教会に送ったお見舞金300万円は、2011年の東日本大震災をはじめ、数度にわたる災害救援金等の残金を、緊急災害救援金として社会委員会が預かっていたものです。今回の事態によって困難な状況に苦しんでいる教会を支援することとなりました。在日大韓基督教会傘下の全国教会が、この危機を乗り越え、新しい教会の姿として回復できますことを祈ります。(総幹事)

### 特別寄稿

## 主と共に受ける苦難

東京教会執事 鄭弘朱

日本の植民地になる直前の時代に、険しい谷間のような日本の地に東京教会はたてられました。各地にある多くの在日大韓基督教会の教会と共に少しずつでも成長し、主の御国を待つことができるなら幸いです。背後にあつて祈り応援してください。くださった在日大韓基督教会所属の牧師任たちと兄弟姉妹がたに感謝いたします。このたびの試練を乗り越えたのち、東京教会は頼もしい長兄として立ち上がることができると信じます。いつでも、人の目を気にすることなく訪れることができる、大きな家のような東京教会に戻れるはずで

です。6月の第3主日に、東京教会にメッセージを伝えるにいられた金性済牧師任が、一部の信者たちの抵抗によって教会に入ることができず帰られました。彼らは金海奎牧師と教団脱退をはかり、法律事務所に巨額の契約金を支払い、それが水泡に帰すと今度は(東京教会の守り人)という名称で、教会の正常化を妨害している信者たちです。6月の第1週目と2週目に、臨時堂会長の金柄鎬牧師の教会立ち入りの阻止、および説教妨害に続き、3週間続けて礼拝の妨害が行われています。

金海奎牧師は、2015年7月2日に在日大韓基督教会で免職判決を受けました。しかし、総会判決を不服として偏った教会運営をしていた金海奎牧師を信徒48人が裁判所に訴え、約4年7か月にわたる審議の末の2020年2月27日に最高裁判所は、「金海奎牧師は東京教会の代表責任役員ではない」という原告側勝利の判決を下しました。これにより金海奎牧師は東京教会でのすべての地位と権利を失ったのです。ですので、これからは迅速に正常化がなされると思っていましたが、サタンの攻撃はますます強く働き、教会は再び暗い雲に覆われようとしています。

約7年にわたる東京教会の信者たちが経験した苦難の旅を回想してみます。サタンの1回目の攻略は、分裂と紛争によって仲間割れが始まったことを霊の目ではっきり見せてくれました。

- 牧師の考えに従って教団総会を脱退することにより問題を解決しようとする牧師側。
- 教団憲法と教会規則によって問題を道理に従って解決しようとする今の原告側。
- こちらもちょうど望まない中立派傍観者(実際は署名など牧師側の要請に応える多くの中立派もいる)。
- こちらはこれがダメ、あちらはあれがダメという裁判長のような人たち。
- 静かな信仰生活を求めて教会を離れ移った方々もいます。

分列、紛争の次のサタンの作戦は、牧師側の数字を増やすことでした。規則を無視して適当に選んだ働き人、按手執事、勸士、総会に所属していない長老まで不法にたて、教会は日ごとに無法天国となりました。金海奎牧師に忠誠を誓わない信者は、どこの部署や会にも所属させてもらえず居場所がなくなりました。

それでピケットを掲げ、原告になりました。それは何度も主に尋ね求め、下した決断でした。「主よ、どうして東京教会にこのような苦難を与えられたのですか。どうして私たちに…。どうして金海奎牧師を東京教会に送られたのですか。」

黙想しているうちに、主は教えてくださいました。『霊的に深い眠りにいる東京教会とあなたたちを悟らせるために、傲慢な東京教会とあなたたちを治すために、東京教会は金海奎牧師による試練を耐えることができるからそこに送ったのだ。』もっとも弱く、足りない私たちを用いられようとする主に従います。十字架にしがみつくと私たちの手を最後まで離さないでください。私たちはどうなってもかまいません。永遠の生命を与えられ、もっと豊かにしてください。福音が生きて働く教会として建てられるなら耐え忍びます。涙の告白をささげます。「牧師を追い出した原告48人。」主が与えられたしるしです。やましいところがなく潔い牧会者として、どこに行っても自慢できる担任牧師任にお仕えしたかったです。

諸職会や公同議会など各種会議の時間になると、これまで敵味方に分かれて衝突してきた信者たちがさらに激しく対立し、罵り合いだけでなく実際に手を出す行為まで発生して警察が出動し、キリストの体を裂く悲鳴の声があちこちから聞こえても議長として講壇に立っている金海奎牧師は、自分に必要な案件が通過処理されるやいなや毅然と閉会の祈りをささげ、会議場を去りました。(みなさん争わないでください)涙の訴えでも聖なる憤りでもいので、争いをやめるようにとの一言をどれだけ望んでいたことでしょうか。

3年以上、教会の前でピケットを掲げている人々の所に直接来て「みなさん私がどうしたらよいでしょうか。私と話し合いませんか」と牧会者としてまた一人の人間として、対話を試みることはただの一度もありませんでした。彼は最後まで一言もなく東京教会を去りました。

方法は異なりますが私たちはみな牧会者を愛していたことを主は知っているでしょう。サウロを送り悲しみに浸っているサムエルを慰められたように、これからはドロドロに溶けてしまった私たちの涙を主がぬぐってください。

## 韓日対照聖書販売



各ページ左に韓国語(改革改版)、右に日本語(新共同訳)が掲載されています。

- A5版変型・1772ページ
- 価格:3,000円(消費税・送料込み)
- ※お求めは総会事務所へ

## 韓日対照讃頌歌販売



韓国の新讃頌歌版です。交読文も韓日対照で掲載されています。

- B6版変型・1483ページ
- 価格:2,500円(消費税・送料込み)
- ※お求めは総会事務所へ